

## 配信資料に関する技術情報第 616 号

～ 潮位に関する全般解説資料の変更について ～  
(配信資料に関する仕様 No31001、配信資料に関する技術情報第 521 号関連)

### 概要

気象庁では、日本域高潮モデルの 00, 12UTC 初期値の予報時間を 78 時間先まで延長したことに伴い、「潮位に関する全般解説資料」の予報時間延長対応を行います。

### 1 実施日時

令和 5 年 12 月頃に提供開始する計画です。提供開始の日程は、10～11 月頃に配信資料に関するお知らせにより別途お知らせします。

サンプルデータについては、(一財) 気象業務支援センターを通じて提供します。

### 2 変更内容等

00 時 45 分頃（日本時間、以下同じ）及び 12 時 30 分頃配信分について、解説資料の対象となる期間を以下のとおり変更します、09 時 30 分頃配信分については変更ありません。

	変更前	変更後
00 時 45 分頃配信	当日明け方～翌日昼前	当日明け方～2 日後の夜遅く
12 時 30 分頃配信	当日夕方～翌日夜遅く	当日夕方～3 日後の昼過ぎ

また、00 時 45 分頃及び 12 時 30 分頃配信分について、「明日まで」、「明後日以降」に予想期間を分けて、それぞれ記載します。09 時 30 分頃配信分については、従来どおり明日までの予想期間のみ記載します。

### 3 仕様の変更

本変更に伴い、配信資料に関する仕様 No31001 を更新します。潮位に関する全般解説資料の仕様は別紙 1～3 をご覧ください。

### 4 障害時やメンテナンス時の対応

システム障害等により、当該気象情報の作成が不可能となった場合、データの再送は行いません。あらかじめご承知おきください。

令和 2 年 3 月 3 1 日  
令和 5 年 12 月 XX 日改訂  
気 象 庁 大 気 海 洋 部

## 配信資料に関する仕様 No. 31001

～潮位に関する全般解説資料～

### 1. 概要

気象庁では、高潮に関する予報業務許可の審査基準の改正にあわせ、「潮位に関する全般解説資料」を提供しています。

### 2. 潮位に関する全般解説資料について

- ・ 「高潮モデル格子点値」及び「高潮ガイダンス格子点値」の解釈のポイント等を解説した資料です。
- ・ プロダクトの概要については別紙 1 を、サンプルについては別紙 2 及び別紙 3 を参照願います。

### 3. 障害時やメンテナンス時の対応

システム障害等により、当該気象情報の作成が不可能となった場合、データの再送は行いません。あらかじめご承知おきください。

#### 【改訂履歴】

○令和 5 年 12 月 XX 日

「配信資料に関する技術情報第 616 号～潮位に関する全般解説資料の変更について～」のとおり改訂。

## 潮位に関する全般解説資料の概要

## (1) 概要

気象情報の名称	潮位に関する全般解説資料
ファイル名	Z_C_RJTD_yyyyMMddhhmmss_TID_CHT_JCIchouikaisetuu_image.pdf <sup>1</sup>
配信時刻 (日本時間)	00 時 45 分頃、09 時 30 分頃、12 時 30 分頃 (1 日 3 回) <sup>2</sup>
ファイル形式	PDF (カラー・A4 横・1~4 ページ)
ファイル容量	約 150KB/回×3回/日=約 450KB/日

## (2) 資料の内容

本解説資料では、潮位の実況、高潮モデルによる予想、今後の着目点及び潮位情報の発表状況を記載します。また、高潮ガイダンスによる期間最高潮位と警報・注意報基準の差を表す図を掲載します。00 時 45 分頃及び 12 時 30 分頃配信分については、明日まで、明後日以降の予想期間についてそれぞれパートを分けて記載します。09 時 30 分頃配信分については、明日までの予想期間について記載します。別紙2に、解説資料のサンプルを示します。

## (3) 資料の構成 (「明日まで」パート、「明後日以降」パート共通)

## &lt;資料上部&gt;

- ・ 資料名と、資料の発表時刻(年月日)を示します。また、資料の対象となる予想期間を「明日まで」または「明後日以降」と記載します。

## &lt;資料左側&gt;

- ・ 実況
  - 潮位偏差の実況を、地域別に解説します。数値は、資料発表時刻の直近の正時における、前5分間の潮位観測データの平均値です。
  - 副振動の発生状況や見通しについて解説します。

<sup>1</sup> ZとCの間にはアンダースコアが2個、その他はアンダースコアが1個入ります。

yyyyMMddhhmmss は資料の発表時刻の年月日時分秒を UTC (協定世界時) で設定します。

<sup>2</sup> 資料の発表時刻(資料上部に表示される発表時刻)は、それぞれ 01 時 00 分、10 時 00 分、12 時 30 分(日本時間)となります。

- ・ モデル
  - 高潮モデルの予想による、**明日までまたは明後日以降**の予想期間内の潮位偏差の最大値とその時間帯を地域別に解説します。台風時には主に MSM 又はボーガス中央コースのメンバー、非台風時には MSM のメンバーの予想による値を記載します。
- ・ 今後の着目点
  - 今後、どのような点に着目して潮位の監視・予報を行うべきか解説します。
  - 高潮ガイダンスの予想による、高潮警報基準、高潮警報基準下 10 センチ、高潮注意報基準及び高潮注意報基準下 10 センチを超過する可能性のある地域と、その時間帯を解説します。台風時には、モデルの項で記載したメンバーの予想に加え、それ以外のメンバーの予想も必要に応じて解説します。非台風時は、MSM のメンバーによる予想を解説します。
- ・ 潮位情報の発表状況（「**明日まで**」パートのみ）
  - （全般・地方・府県）潮位情報の発表状況を解説します。

#### <資料右側>

- ・ 高潮ガイダンス期間最高潮位と警報・注意報基準の差
  - 高潮ガイダンスの予想による**明日までまたは明後日以降**の期間の最高潮位と、高潮警報・注意報の差を表す図を掲載します。
  - 図の作成に用いる高潮ガイダンスのメンバーは、非台風時は MSM、台風時はモデルの項で記載したメンバーとなります。

#### (4) 留意事項

- ・ 本解説資料は、気象事業者等が、気象庁の提供する潮位に関する予報の根拠を理解するための補助資料です。そのままの形で一般に提供することを想定したものではありません。
- ・ 高潮警報・注意報を超過する可能性がある地域や、高潮ガイダンス期間最高潮位と警報・注意報基準の差は、高潮ガイダンスの予想から機械的に判断し記載するものであり、実際の高潮警報・注意報の発表とは必ずしも一致しません。
- ・ 資料の訂正がある場合は、別紙3のとおり、資料中に訂正箇所を明記したうえで再配信します。ファイル名は訂正前のものと同じです。

潮位に関する全般解説資料のサンプル1(台風時、00時45分頃配信分の例)

<1ページ目>

潮位に関する全般解説資料(明日まで)
気象庁 20██年5月31日1時00分発表

(実況)  
・潮位偏差(単位:センチ)

北海道	東北	関東・東海・北陸 (島しょ部を除く)	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-5~+15	-5~+10	-5~+10	-5~+20	-5~+10	-10~+20

(モデル)  
・高潮モデルによる潮位偏差の予想(単位:センチ)  
・予想期間は、31日明け方~01日夜遅く  
・最下段は偏差が最大となる時間帯

北海道	東北	関東・東海・北陸	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-10~+15	-10~+10	-15~+10	-15~+10	-10~+25	0~+60
01日夜遅く	31日昼過ぎ	31日朝	01日夜遅く	01日夜遅く	01日夜のはじめ頃

(今後の着目点)  
--波浪効果による潮位上昇が見込まれている。  
--南西諸島:31日明け方~01日夜遅くに+5~+95センチ(港川漁港01日夜のはじめ頃~01日夜遅く)  
--高潮警報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)  
  - 沖縄本島地方|沖縄本島地方(01日夕方~夜のはじめ頃)  
  - 高潮警報基準下10センチを超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)  
  - なし  
--高潮注意報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)  
  - 沖縄本島地方(01日未明~朝、01日昼過ぎ、01日夜遅く)  
  - 宮古島地方(01日夜のはじめ頃)  
  - 高潮注意報基準下10センチを超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)  
  - 北陸西部(01日昼前~昼過ぎ、01日夜遅く)  
  - 沖縄本島地方(31日夕方)  
  - 宮古島地方(01日明け方、01日夕方)  
  - 八重山地方(01日明け方)

台風ボーガス場合は以下のとおり  
・中央コースでは沖縄本島地方(01日夕方~夜のはじめ頃)で高潮警報基準を超過する可能性がある。  
・速いコースでは沖縄本島地方(01日夕方~夜のはじめ頃)で高潮警報基準を超過する可能性がある。  
・右コースでは沖縄本島地方(01日夕方~夜のはじめ頃)で高潮警報基準を超過する可能性がある。

・潮位情報の発表状況  
-発表なし

高潮ガイダンス期間最高潮位と警報・注意報基準の差  
(予想期間:31日明け方~01日夜遅く)

2023/05/30 INIT:12Z

宮城県・福島県・茨城県の一部は、高潮警報・注意報の暫定基準との差

※この資料は、気象事業者等が、気象庁の提供する潮位に関する予報の根拠を理解するための補助資料であり、そのままの形で一般に提供することを想定して作成したものではありません。

資料名、対象期間及び発表年月日時刻

予想の対象期間

高潮ガイダンスによる期間最高潮位と警報・注意報基準の差を表す図を掲載します。

高潮ガイダンスのメンバー(図の例はMSM)

潮位の実況を解説します。

高潮モデルによる潮位偏差の予想を解説します。

今後の全般的な着目点を解説します。

「モデル」の項で記載したメンバーの予想による着目点を解説します。

「モデル」の項で記載したメンバー以外の予想による着目点を解説します。

潮位情報の発表状況を解説します。

台風時は、主にMSM又はボーガス中央コースのメンバーの予想による値を記載します。

※赤字は令和2年3月31日現在の仕様からの変更点を示しています。

潮位に関する全般解説資料(明後日以降) 気象庁 2023年5月31日1時00分発表

(実況)  
・潮位偏差(単位:センチ)

北海道	東北	関東・東海・北陸 (島しょ部を除く)	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-5~+15	-5~+10	-5~+10	-5~+20	-5~+10	-10~+20

潮位の実況を解説します。

(モデル)  
・高潮モデルによる潮位偏差の予想(単位:センチ)  
・予想期間は、02日午前~02日午後  
・最下段は偏差が最大となる時間帯

北海道	東北	関東・東海・北陸	近畿・中国・四国	九州	沖縄
0 ~ +15	-10 ~ +15	-10 ~ +40	-5 ~ +30	0 ~ +35	+5 ~ +45
02日午前	02日午後	02日午後	02日午後	02日午前	02日午前

高潮モデルによる潮位偏差の予想を解説します。

台風時は、主にMSM又はポーガス中央コースのメンバーの予想による値を記載します。

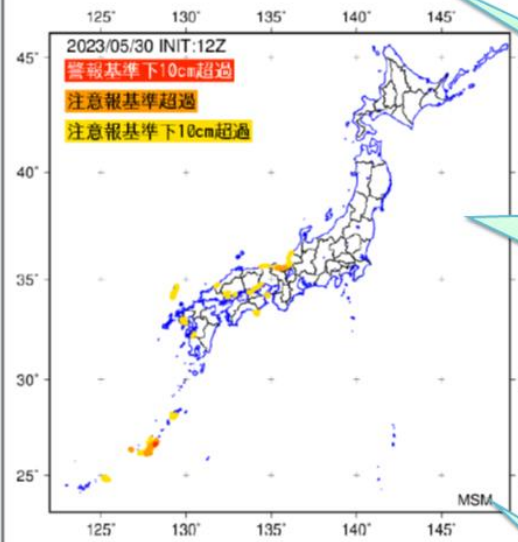
- (今後の着目点)  
-波浪効果による潮位上昇が見込まれている。  
-太平洋側:02日午前~02日午後に+5~+10センチ(宮崎:02日午前~02日午後)  
-南西諸島:02日午前~02日午後に+5~+95センチ(東島港:02日午前)
- 高潮警報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
    - なし
  - 高潮警報基準下10センチを超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
    - 沖縄本島地方/沖縄本島地方(02日午前)
  - 高潮注意報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
    - 北陸西部(02日午前~午後)
    - 近畿北部(02日午後)
    - 沖縄本島地方(02日午前)
  - 高潮注意報基準下10センチを超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
    - 北陸西部(02日午前~午後)
    - 近畿北部(02日午前~午後)
    - 紀伊水道(02日午後)
    - 瀬戸内海(02日午後)
    - 山陰地方(02日午前)
    - 四国太平洋側(02日午後)
    - 九州日本海側(02日午後)
    - 九州西岸(02日午前~午後)
    - 奄美地方(02日午前)
    - 宮古島地方(02日午前)
- 台風ポーガスの場合は以下のとおり  
-高潮警報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)  
-なし

今後の全般的な着目点を解説します。

「モデル」の項で記載したメンバーの予想による着目点を解説します。

「モデル」の項で記載したメンバー以外の予想による着目点を解説します。

高潮ガイダンス期間最高潮位と警報・注意報基準の差  
(予想期間:02日午前~02日午後)



資料名、対象期間及び発表年月日時刻  
※明後日以降はタイトルの背景を薄い水色にし、識別しやすくしています

予想の対象期間

高潮ガイダンスによる期間最高潮位と警報・注意報基準の差を表す図を掲載します。

高潮ガイダンスのメンバー(図の例はMSM)

明後日以降は背景を薄い水色にし、識別しやすくしています。

※この資料は、気象事業者等が、気象庁の提供する潮位に関する予報の根拠を理解するための補助資料であり、そのままの形で一般に提供することを想定して作成したものではありません。

※赤字は令和2年3月31日現在の仕様からの変更点を示しています。

## 潮位に関する全般解説資料のサンプル2(非台風時、09時30分頃配信分の例)

潮位に関する全般解説資料(明日まで) 気象庁 2023年9月24日10時00分発表

**(実況)**  
・潮位偏差(単位:センチ)

北海道	東北	関東・東海・北陸 (鳥しよ郡を除く)	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-10~+5	-5~+5	-10~+15	-10~+15	-5~+15	-15~+10

**(モデル)**  
・高潮モデルによる潮位偏差の予想(単位:センチ)  
・予想期間は、24日昼過ぎ~25日夜のはじめ頃  
・最下段は偏差が最大となる時間帯

北海道	東北	関東・東海・北陸	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-20~0	-20~0	-20~+10	-25~+5	-15~+20	-5~+5
25日夕方	24日夕方	24日夕方	25日昼過ぎ	24日夜のはじめ頃	25日夕方

**(今後の着目点)**  
-波浪効果による潮位上昇が見込まれている。  
-太平洋側:24日夕方~25日朝に+5センチ(浦神24日夕方~25日朝)

- 高潮警報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)  
-なし
- 高潮警報基準下10センチを超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)  
-なし
- 高潮注意報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)  
-北陸西部(24日昼前、24日夜遅く~25日昼過ぎ)  
-近畿北部(25日朝~昼前)  
-瀬戸内海(24日夜のはじめ頃、25日夜のはじめ頃)
- 高潮注意報基準下10センチを超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)  
-北陸西部(24日昼過ぎ、24日夜のはじめ頃、25日夕方~夜のはじめ頃)  
-近畿北部(24日昼前、24日夜遅く~25日明け方、25日昼過ぎ、25日夜のはじめ頃)  
-瀬戸内海(24日夕方)  
-山陰地方(25日明け方~昼前)  
-九州西岸(24日夜のはじめ頃~夜遅く、25日明け方~朝、25日夜のはじめ頃)

**・潮位情報の発表状況**  
-大潮による高い潮位に関する潮位情報を発表中  
全般、地方(本庁、対象期間:9月23日~10月2日)、地方(大阪、対象期間:9月24日~10月3日)、府県(静岡、津、富山、福井、京都、神戸、松江、岡山、広島、高松、松山、高知)

**高潮ガイダンス期間最高潮位と警報・注意報基準の差**  
(予想期間:24日昼過ぎ~25日夜のはじめ頃)

2023/09/23 INIT:21Z  
注意報基準超過  
注意報基準下10cm超過

MSM

※この資料は、気象事業者等が、気象庁の提供する潮位に関する予報の根拠を理解するための補助資料であり、そのままの形で一般に提供することを想定して作成したものではありません。

※赤字は令和2年3月31日現在の仕様からの変更点を示しています。

潮位の実況を解説します。

高潮モデルによる潮位偏差の予想を解説します。

今後の全般的な着目点を解説します。

潮位情報の発表状況を解説します。

資料名、対象期間及び発表年月日時刻

予想の対象期間

高潮ガイダンスによる期間最高潮位と警報・注意報基準の差を表す図を掲載します。

高潮ガイダンスのメンバー(図の例はMSM)

潮位に関する全般解説資料のサンプル3(内容の訂正がある場合の例)

潮位に関する全般解説資料(明日まで) 気象庁 2023年9月24日10時00分発表

(訂正)  
訂正内容を赤字で記載します。

br>

(訂正)  
・関東・東海・北陸の実況を訂正しました。

(実況)  
・潮位偏差(単位:センチ)

北海道	東北	関東・東海・北陸 (島しょ部を除く)	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-10~+5	-5~+5	-10~+25	-10~+15	-5~+15	-15~+10

(モデル)  
・高潮モデルによる潮位偏差の予想(単位:センチ)  
・予想期間は、24日昼過ぎ~25日夜のはじめ頃  
・最下段は偏差が最大となる時間帯

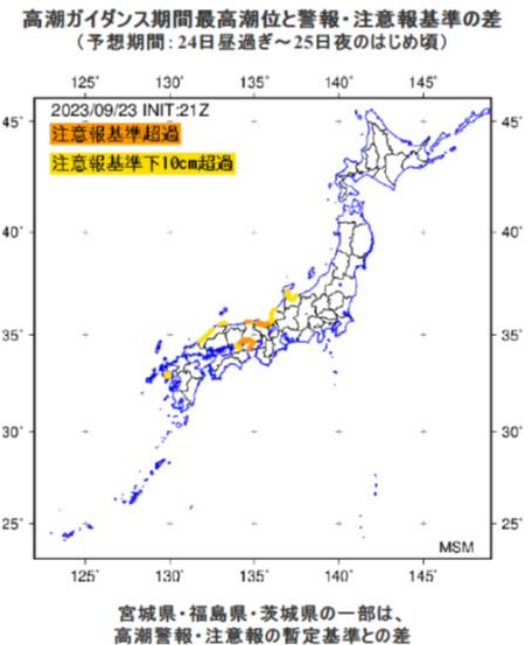
北海道	東北	関東・東海・北陸	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-20~0	-20~0	-20~+10	-25~+5	-15~+20	-5~+5
25日夕方	24日夕方	24日夕方	25日昼過ぎ	24日夜のはじめ頃	25日夕方

(今後の着目点)  
-波浪効果による潮位上昇が見込まれている。  
-太平洋側:24日夕方~25日朝に+5センチ(浦神24日夕方~25日朝)

- 高潮警報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
  - なし
- 高潮警報基準下10センチを超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
  - なし
- 高潮注意報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
  - 北陸西部(24日昼前、24日夜遅く~25日昼過ぎ)
  - 近畿北部(25日朝~昼前)
  - 瀬戸内海(24日夜のはじめ頃、25日夜のはじめ頃)
- 高潮注意報基準下10センチを超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
  - 北陸西部(24日昼過ぎ、24日夜のはじめ頃、25日夕方~夜のはじめ頃)
  - 近畿北部(24日昼前、24日夜遅く~25日明け方、25日昼過ぎ、25日夜のはじめ頃)
  - 瀬戸内海(24日夕方)
  - 山陰地方(25日明け方~昼前)
  - 九州西岸(24日夜のはじめ頃~夜遅く、25日明け方~朝、25日夜のはじめ頃)

・潮位情報の発表状況  
-大潮による高い潮位に関する潮位情報を発表中  
全般、地方(本庁、対象期間:9月23日~10月2日)、地方(大阪、対象期間:9月24日~10月3日)、府県(静岡、津、富山、福井、京都、神戸、松江、岡山、広島、高松、松山、高知)

資料名、対象期間及び発表年月日時刻は、訂正前のものと同じです。



※この資料は、気象事業者等が、気象庁の提供する潮位に関する予報の根拠を理解するための補助資料であり、そのままの形で一般に提供することを想定して作成したものではありません。

※赤字は令和2年3月31日現在の仕様からの変更点を示しています。